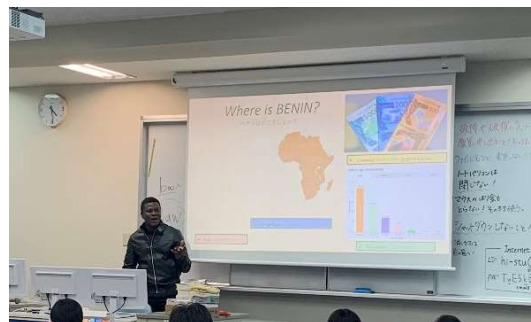
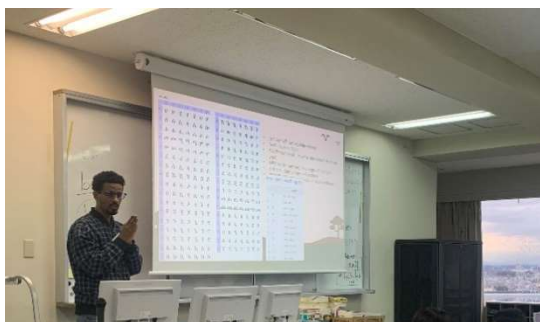


1月22日(月)、横浜市国際学生会館に、エチオピアとベナンから横浜市の大学に留学している2名を講師として派遣していただき、「留学生による出前授業」を開催しました。アフリカの文化について、日本の大学で進めている研究について、興味深いお話をたくさん聞くことができました。

参加者は、英語や国際交流、海外のSDGsの取り組みに興味がある中学3年生から高校2年生の計22名。英語での授業に対して、積極的に英語で質問や受け答えをしていました。



画像や映像を使った授業を通して、それぞれの国旗の色に歴史的な意味合いがあることや、一つの国の中での部族や言語の数の多さなど、エチオピアとベナンの文化について知ることができました。また、エチオピアのアムハラ文字で実際に自分の名前を書いてみるアクティビティにも挑戦しました。

さらに、日本のどこに魅力を感じて留学を決めたのかについても話してくださり、日頃生活をしている中であまり意識してこなかった日本の良さにも改めて気付くことができました。